学校番号	２１９

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語演習 発展	2	3	SKYWARD 最新入試英語長文 20 選 OCEAN Course (桐原書店) Active Practical Reading 完成編　THIRD EDITION (第一学習社) リスニング問題集 ALL EARS PRE-ADVANCED 改訂版(美誠社) Vintage 4th Edition 英文法・語法(いいずな書店) Vintage 4th Edition 準拠実践問題集 Navigator（いいずな書店）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・さまざまな分野の文章に触れ、文章の展開や書き手の意図を効率的に読み取る力の育成を目指します。また、既習の基本的文法事項に関する理解を深めるとともに、より応用的な文法事項や構文等の習得も目指します。基本的なリーディングスキルを身につけ、効率的に英文を読み取る意識を持ちましょう。文章を要約したり、自分自身の考えを簡潔にまとめて表現したりできるようにもなりましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・まとまった文章を聞いて、情報や考えなどの概要を正確に理解することができる。 ・教師による英語でのまとまりのある発話を理解することができる。	・パラグラフのつながりや文章全体の構成を理解しながら読むことができる。 ・説明、評論、物語、随筆などを読み、情報を正確に理解できる。 ・書き手の意図を正確に理解して、聞き手に伝わるように工夫し、かつ正確に音読することができる。	・発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりすることができる。 ・論点の明らかな英文を読み、また話された英文を聞き、それぞれのポイントを捉えて、その概要を簡潔に話すことができる。 ・身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表することができる。 ・身近な話題であれば、要点をまとめながら、１分程度で話すことができる。	・与えられたテーマについて、論点や根拠などを明確にしながら書くことができる。 ・文章の構成を意識して書くことができる。 ・説明や描写の表現を工夫して、相手に伝わるように書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深められているか、また実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて、情報や考え、気持ちなどを表現したり伝え合ったりするために必要な技能を身につけているか等を評価する。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、相手の意図を把握し、概要や要点などを捉えることができるか、また基礎的な語句や文を用いながら、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意しながら伝えることができるか等を評価する	・背景にある文化に対する理解を深め、相手を意識しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしているか、また、言語活動等に粘り強く取り組み続け、自らの学習を調整しながら学ぼうとする意思的な側面等を評価する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	●Skyward - Ocean - Unit 01 Unit 02 ●ALL EARS Lesson 01 Lesson 02 ●Active Practical Reading Lesson 01 Lesson 02	聞くこと	a: ・描写で有効な文法事項や時間の流れ等に注意しながら、聞き取る技能を身に付けている。 ・発音の強弱やリズム等を意識しながら、聞き取る機能を身につけている。 b: ・写真やイラストを描写する英文を、的確に聞き取って捉えている。 ・レストラン等での対話文を聞き、注文内容を、的確に聞き取って捉えている。 c: ・写真やイラストを描写する英文を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。	・ワークシート ・リスニングテスト ・ペア活動
		読むこと	a: [知識] ・旅行や環境問題に関する英文を読み取るために必要となる語句や表現を理解し、覚えている。 [技能] ・旅行や環境問題に関する英文から、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点を、的確に捉えることができる。 b: ・旅行や環境問題に関する新聞記事を読み取るために、文構造を理解したうえで、話の内容の概要を表にまとめたり、要約文を完成させたりするためのキーワードやキーフレイズ、キーセンテンスを読み取ることができる。 c: ・旅行や環境問題に関する英文から書き手の考え等を読み取り、それを他者に伝えたり、聞いたりしながら、観光や環境問題に対する自分自身の考えを深めようとしている。	・ワークシート ・予習・復習ノート ・定期考査 ・グループ活動
		話すこと	（この課・単元では設定しない。）	―――
		書くこと	a: [知識] ・not as[so] ~ as…の構文や代名詞 one の使い方を理解している。 ・分詞の用法、「(時間が)かかる」という表現の仕方、as の用法を理解している。 [技能] ・not as[so] ~ as…の構文や代名詞 one を使って、英作文をすることができる。 ・分詞を用いて、自分の伝えたいことを、的確に伝えることができる。 ・as のさまざまな用法を理解し、使い分けて表現することができる。 b: 英文のキーワードやキーフレイズ、キーセンテンスを用い、要約文を書くことができる。 c: 読んで得られた情報等を参考にしながら、理由や根拠とともに要約文を主体的に書いて伝えようとしている。	・ワークシート ・予習・復習ノート ・ライティング課題 ・定期考査
		中間考査		
	●Skyward - Ocean - Unit 03 Unit 04 ●ALL EARS Lesson 03 Lesson 04 ●Active Practical Reading Lesson 03 Lesson 04	聞くこと	a: ・放送前に質問文や選択肢に目を通し内容を予測する技能を身に付けている。 ・弱まる音やつながる音等に注意しながら、聞き取る技能を身に付けている。 b: ・英文を聞き、その応答として適切なものを答えることができる。 ・対話文を聞き、数字に関わる情報を、的確に聞き取って捉えている。 c: ・予約の仕方や面会などの状況に置ける対話文やトラブルが起きた際の対話文に関する質問に的確に応答できるように、主体的に聞き取って捉えようとしている。	・ワークシート ・リスニングテスト ・ペア活動
		読むこと	a: [知識] ・心理学や衣食住に関する英文を読み取るために必要となる語句や表現を理解し、覚えている。 [技能] ・心理学や衣食住に関する英文から、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点を、的確に捉えることができる。 b: ・心理学や衣食住に関する新聞記事を読み取るために、文構造を理解したうえで、話の内容の概要を表にまとめたり、要約文を完成させたりするためのキーワードやキーフレイズ、キーセンテンスを読み取ることができる。 c: ・心理学や衣食住に関する英文から書き手の考え等を読み取り、それを他者に伝えたり、聞いたりしながら、心理学や衣食住に対する自分自身の考えを深めようとしている。	・ワークシート ・予習・復習ノート ・定期考査 ・グループ活動
		話すこと	（この課・単元では設定しない。）	―――
		書くこと	a: [知識] ・前置詞＋関係代名詞の用法や「V＋O＋to do」の形をとる動詞について理解している。	・ワークシート ・ライティング課題 ・グループ活動

			・接触節による修飾の用法や「help/keep」などの語法について理解している。 [技能] ・「V＋O＋to do」の形をとるいろいろな動詞を用いて、表現することができる。 ・接触節、「help/keep」などを用いて、自分の伝えたい文章を書いて伝えることができる。 b: 英文のキーワードやキーフレイズ、キーセンテンスを用い、要約文を書くことができる。 c: 読んで得られた情報等を参考にしながら、理由や根拠とともに要約文を主体的に書いて伝えようとしている。	・定期考査
		期末考査		
2	●Skyward - Ocean - Unit 05 Unit 06 Unit 07 (夏休み課題) Unit 08 Unit 09 ●ALL EARS Lesson 05 Lesson 06 Lesson 07 ●Active Practical Reading Lesson 05 Lesson 06 Lesson 07	聞くこと	a: ・聞こえにくくなる発音に注意しながら、聞き取る技能を身に付けている。 ・つながる音や変化する音の発音に注意しながら、聞き取る技能を身に付けている。 ・短縮形に注意しながら、聞き取る技能を身に付けている。 b: ・健康に関する話題の対話文を聞き、その応答として適切なものを答えることができる。 ・対話文を聞き、その状況を尋ねる英語の質問に、的確にこたえることができる。 ・グラフ等の内容を表す英文を、的確に聞き取ることができる。 c: ・道案内や地図に関する対話文を聞き、質問に関する適当な答えを導き出せるように、主体的に聞き取って捉えようとしている。 ・否定表現を含んだ対話文を、主体的に聞き取って捉えようとしている。	・ワークシート ・リスニングテスト ・ペア活動
		読むこと	（夏休み課題） a: [知識] ・人体、宇宙、言語に関する英文を読み取るために必要となる語句や表現を理解し、覚えている。 [技能] ・人体、宇宙、言語に関する英文から、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点を、的確に捉えることができる。 b: ・人体、宇宙、言語に関する新聞記事を読み取るために、文構造を理解したうえで、話の内容の概要を表にまとめたり、要約文を完成させたりするためのキーワードやキーフレイズ、キーセンテンスを読み取ることができる。 --- a: [知識] ・商業、生物学に関する英文を読み取るために必要となる語句や表現を理解し、覚えている。 [技能] ・商業、生物学に関する英文から、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点を、的確に捉えることができる。 b: ・商業、生物学に関する新聞記事を読み取るために、文構造を理解したうえで、話の内容の概要を表にまとめたり、要約文を完成させたりするためのキーワードやキーフレイズ、キーセンテンスを読み取ることができる。 c: ・商業、生物学に関する英文から書き手の考え等を読み取り、それを他者に伝えたり、聞いたりしながら、商業、生物学に対する自分自身の考えを深めようとしている。	・ワークシート ・予習・復習ノート ・定期考査 ・グループ活動
		話すこと	（この課・単元では設定しない。）	————
		書くこと	a: [知識] ・強調構文や形式目的語、関係代名詞の what の用法や「make」の語法を理解している。 ・「V＋that 節」の形で使う動詞の語法や名詞節の if の用法について理解している。 [技能] 形式目的語や関係代名詞の what、「V＋that 節」の形で使われる動詞や名詞節を導く接続詞 if を用いて、自分の伝えたいことを書くことができる。 b: 英文のキーワードやキーフレイズ、キーセンテンスを用い、要約文を書くことができる。 c: 読んで得られた情報等を参考にしながら、理由や根拠とともに要約文を主体的に書いて伝えようとしている。	・ワークシート ・ライティング課題 ・グループ活動 ・定期考査
		中間考査		
	●Skyward - Ocean -	聞くこと	a: ・注意すべき[t][l]の発音に注意しながら、聞き取る技能を身に付けている。	・ワークシート ・リスニングテスト

	Unit 10 Unit 11 ●ALL EARS Lesson 08 Lesson 09 Lesson 10		・質問文によって異なる聞き方を意識しながら、聞き取る技能を身に付けている。 b: ・対話文を聞き、適当な数に関する情報を答えることができる。 ・英語のラジオ放送を聞き、内容を的確に捉えることができる。 ・日常生活での家族の会話を、的確に聞き取ることができる。 c: ・対話文に関する適当な答えを導き出せるように、主体的に聞き取って捉えようとしている。 ・英文に含まれる数的情報を、主体的に聞き取って捉えようとしている。	・ペア活動
	   ●Active Practical Reading Lesson 08 Lesson 09 Lesson 10	読むこと	a: [知識] ・歴史、健康に関する英文を読み取るために必要となる語句や表現を理解し、覚えている。 [技能] ・歴史、健康に関する英文から、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点を、的確に捉えることができる。 b: ・歴史、健康に関する新聞記事を読み取るために、文構造を理解したうえで、話の内容の概要を表にまとめたり、要約文を完成させたりするためのキーワードやキーフレイズ、キーセンテンスを読み取ることができる。 c: ・歴史、健康に関する英文から書き手の考え等を読み取り、それを他者に伝えたり、聞いたりしながら、歴史、健康に対する自分自身の考えを深めようとしている。	・ワークシート ・予習・復習ノート ・定期考査 ・グループ活動
		話すこと	（この課・単元では設定しない。）	――――
		書くこと	a: [知識] ・「so ~ that …」の構文や様々な同格表現の用法について理解している。 ・同格の接続詞 that の用法と仮定法現在の用法について理解している。 [技能] ・「so ~ that …」の構文や同格表現を用いて、自分の伝えたいことを書くことができる。 b: 英文のキーワードやキーフレイズ、キーセンテンスを用い、要約文を書くことができる。 c: 読んで得られた情報等を参考にしながら、理由や根拠とともに要約文を主体的に書いて伝えようとしている。	・ワークシート ・ライティング課題 ・グループ活動 ・定期考査
		期末考査		
3		聞くこと	a: ・ノートテイキングのスキルを意識した上で、聞き取る技能を身に付けている。 ・カタカナ語や外国の地名に注意しながら、聞き取る技能を身に付けている。 b: ・宣伝に関する英文を聞き、適当な情報を聞き取ることができる。 ・観光に関する英語を聞き、情報を的確に確認することができる。 ・表に関する英文を聞き、情報を的確に聞き取ることができる。 c: ・対話文やアナウンス、観光など、様々な内容に対する英語の質問に対して適切な答えが導き出せるように、主体的に内容を聞きとろうとしている。	・ワークシート ・リスニングテスト ・ペア活動
	●Skyward - Ocean - Unit 12 Unit 13 (冬休み課題) Unit 14 Unit 15 ●ALL EARS Lesson 11 Lesson 12 Lesson 13 ●Active Practical Reading Lesson 11 Lesson 12	読むこと	（冬休み課題） a: [知識] ・工業、コミュニケーションに関する英文を読み取るために必要となる語句や表現を理解し、覚えている。 [技能] ・工業、コミュニケーションに関する英文から、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点を、的確に捉えることができる。 b: ・工業、コミュニケーションに関する英文を読み取るために、文構造を理解したうえで、話の内容の概要を表にまとめたり、要約文を完成させたりするためのキーワードやキーフレイズ、キーセンテンスを読み取ることができる。 --- a: [知識] ・科学技術、日常生活に関する英文を読み取るために必要となる語句や表現を理解し、覚えている。 [技能] ・科学技術、日常生活に関する英文から、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点を、的確に捉えることができる。 b: ・科学技術、日常生活に関する新聞記事を読み取るために、文構造を理解したうえで、話の内容の概要を表にまとめたり、要約文を完成させたりするためのキーワードやキーフレイズ、キーセンテンスを読み取ることができる。	・ワークシート ・予習・復習ノート ・定期考査 ・グループ活動

	Lesson 13		c: ・科学技術、日常生活に関する英文から書き手の考え等を読み取り、それを他者に伝えたり、聞いたりしながら、科学技術、日常生活に対する自分自身の考えを深めようとしている。	
		話すこと	（この課・単元では設定しない。）	―――
		書くこと	a: [知識] ・動詞「get」の語法、結果を表す不定詞の副詞的用法について理解している。 ・前置詞＋関係代名詞の用法、名詞＋of で始まる同格語句の用法について理解している。 [技能] ・第 5 文型を用いて、自分の伝えたいことを書くことができる。 ・結果を表す不定詞の副詞的用法を用いて、状態や状況を的確に伝える文を書くことができる。 b: 英文のキーワードやキーフレイズ、キーセンテンスを用い、要約文を書くことができる。 c: 読んで得られた情報等を参考にしながら、理由や根拠とともに要約文を主体的に書いて伝えようとしている。	・ワークシート ・ライティング課題 ・グループ活動 ・定期考査
		学年末考査		

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度